

事業 番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			重点等
	事業者名	実施地等			
		実施期間			
URL					
内22	国立民族学博物館・平成26年度特別展「イメージの力-国立民族学博物館コレクションにさぐる」	<p>国立民族学博物館が所蔵する世界各地の造形・生活用具計33万点の中から精選した作品・資料の展示を通じて、人間のつくりだす「イメージ」の多様性を確認するとともに、そこに通底し人類文化に普遍的にみられる「イメージの力」を検証しようという試みとなる展示会を開催する。</p> <p>① 人類の生み出したイメージの働きの普遍性を明らかにする本特別展は、人類文化全体の共通性を解き明かすものであり、ひいては文化の差異を超えた、人類全体が共生できる社会の実現に資するものとなった。</p> <p>② 本館と国立新美術館の共同作業による展示を通じて、博物館・美術館の区別を超えた、新たな文化装置の可能性を社会に提示することができた。</p> <p>③ 展示の中では、70年万博の際、テーマ館・太陽の塔の地下に展示された仮面や彫像の展示を踏襲したセクションも設けられ、70年万博と本館のつながりを改めて社会に示す機会ともなった。</p> <p>④ 本館とそのコレクションの存在意義を、広く国内外に周知させることとなった。</p> <p>⑤ 本館のコレクションを従来にはない角度から再発見する機会となり、本館ならびに万博記念公園への集客に貢献できた。</p> <p>⑥ 特別展開催に合わせて、ゼミナール、講演会、トーク・イベント、ワークショップなど、観客と直接触れ合って、展示のテーマであるイメージの力について考える場を多数設けたほか、アウトリーチ・プログラムとして、大阪・梅田のグランフロント、ナレッジキャピタルで、特別展関連連続講演会計7回を催し、地域コミュニティからアカデミック・コミュニティまで、広範囲に展示のメッセージを届けることができた。</p> <p>⑦ 展示に合わせては、学術研究の成果を組み込みつつ、しかもビジュアル効果をあわせもった展示図録(日英併記、272頁)計8,500部を刊行し、完売した。これにより、事業の成果を国内外に広く定着させることができた。なお、同カタログは、第56回全国カタログ展・奨励賞を受賞した。</p>		3,000	公演・展示
		国立民族学博物館	【実施地等】大阪		
			【実施期間】2014/9/11~12/9		
http://www.minpaku.ac.jp/					